

今日のテーマ「私の座右の銘」とその由来について

- ・中根さんは、「青春とは心の若さである」とりあえず、何かをやってみようか？
- ・遠藤さんは、「健康第一で、素直な心を目指す」健康第一では、身体を良く動かすことと、水分を1日2リットルとる。素直な心を目指すには、PHP誌を1ヶ月かけて読むこと。
- ・古川さんは、「笑う角には 福来たる」「日々成長」を心掛けています。
- ・中村さんはお母さんが常に言っていた言葉「機会は融通が利かないが、人は話してみなければ分からない」。そのお陰で県庁の採用試験に合格した。また、ピアノ試験で、弾ける曲が3曲しかないことを先生に申し出ると、その3曲の中で1曲を弾いたところ合格した。蒸気機関車を通学時に時に止めたことがある。
- ・武田さんは、「ローマは 1日にしてならず」「人生坂道理論：登りも下りも同じ」。「まあいいか なんとかなるさ」
- ・宗像さんは、「心：稲盛和夫著」から心を高めること、ギダの心で生きていく。
- ・一時的に死ぬのが怖くなったが、今は無くなった。
- ・「ご縁を大切に」職を代えたが全て縁で繋がっていた。
- ・若佐さんは、「明日はあしたの風が吹く」「頼まれ毎は、はい か いいえ」で、答えている。宇野千代さんの本を読んでいる。
- ・浅原さん、落ち込まない性格である。「なるようになるさ」「どうにかなるさ」「チャンスは逃すな」
- ・古江さんは、「失敗する罪よりも しない罪の方が大きい」
- ・林さんは、社会人のころは、陽明学を学んだ吉田松陰が提唱した、「知行合一」（真の知識は、真の行動を伴う）。頭でっかちになるな、行動が第一とするべし。を座右の銘としていたが、最近は「備えよ常に！」「相手の立場に立って考えろ！」「一歩前が出る 気を持って！」として、実践している。

(皆さんありがとうございました。)